

令和元年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	桜木駐車場
(2)施設概要	<p>①所在地 大宮区桜木町3丁目1番地1</p> <p>②施設の設置目的 自動車利用者の利便性を図るため</p>
(3)指定管理者	一般財団法人さいたま市都市整備公社
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>②管理経費 平成29年度 22,050千円、平成30年度 21,983千円 平成31(令和元)年度 24,180千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運營業務の状況(利用状況含む) 駐車場の利用状況や利用料金の収入及び還付に関する業務を行いました。 ・平成30年度の利用状況 92,197台/年 ・令和元年度の利用状況 88,966台/年</p> <p>②維持管理業務の状況 ゲートシステム設備保守点検業務、植栽管理業務、除草業務等、駐車場の施設及び設備の維持管理に関する業務を行いました。</p>
(6)収支状況	<p>平成30年度 ①収入 利用料金:56,936千円 ②支出 管理経費:21,983千円 納付金額(①-②):34,953千円 ※納付金額は各種自動車駐車場管理事業費に充当</p> <p>令和元年度 ①収入 利用料金:53,761千円 ②支出 管理経費:24,180千円 納付金額(①-②):29,581千円 ※納付金額は各種自動車駐車場管理事業費に充当</p>
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<p>令和元年11月29日～12月5日 アンケート実施 「現場スタッフの接客態度・管理状態等」について、概ね好評な回答をいただきました。 「期待するサービス等」については、最大料金の導入や特約店舗の増加、支払方法の多様化に関するご意見が寄せられました。</p>
(8)その他	

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
係員の資質の向上の為の実務研修の実施	駐車場係員を対象に、次の研修を実施いたしました。 ・駐車場リーダー研修(対話力養成研修・個人情報保護対応研修)・AED研修
早朝出庫、閉門後15分間の係員配置	・バスの早朝出庫対応の為、駐車場係員を午前6時30分より配置いたしました。 ・閉門後15分間駐車場係員を配置し、閉場時間に遅れたお客様対応を実施しました。
催事やイベント等の開催時の対応	年始の周辺デパート等の初売り及び鉄道ふれあいフェア開催日に場内誘導員を増員配置しました。
特定利用者(契約大型店舗等)用駐車サービス券の製作	年間を通して、各特定利用者毎に、専用の駐車サービス券を製作し配布いたしました。

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

- 1) 乗用車利用は、前年度比で利用数が2.8%、利用料金額が4.4%減少しました。特定利用者(契約大型店舗等)、一般利用者共に同程度の減少割合であることから、全般的に需要が低下しているものと推測します。
- 2) バス利用は、前年度比で利用数が39.8%、利用料金額が24.0%減少しました。これは、定期的に待機場所として利用されていた中距離運行バスが、昨年度途中で廃止となった影響によるものです。
- 3) 年度合計6件の施設修繕を実施し、適切な維持管理を行いました。駐車場のイベント活用をねらい、市発注で実施した車止めの撤去修繕に合わせ、区画ラインの引き直しや、管理コスト削減のため、外灯のLED化や芝生部分への防草シートの設置等を実施しました。
- 4) 駐車場を活用したイベント等の開催にあっては、開催場所の確保や車両の誘導等に積極的に協力しました。

(2) さいたま市の評価(評価担当課:都市局都心整備部東日本交流拠点整備課)

総合評価(B)※A~D

利用者への公平公正な対応、利用者サービスの向上、利用促進に努めました。
管理経費については、収支計画書に沿った管理費で運営しました。
施設管理については、区画ラインの引き直し修繕を行うなど、施設の維持管理に努めました。
全体としても適正な管理が行われました。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

アンケート結果を分析するなどして、利用者サービス・利用率向上に努めるとともに、近隣自治会の臨時的利用に適宜対応することで、良好な関係の継続に努めてください。